



平成25年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成24年8月2日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ニッチツ

コード番号 7021 URL <http://www.nitchitsu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 塩谷 和男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部総務部長

(氏名) 松井 慎一

TEL 03-5561-6200

四半期報告書提出予定日 平成24年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	2,493	7.9	227	42.0	300	27.7	173	22.6
24年3月期第1四半期	2,707	7.0	392	4.5	414	7.3	224	63.4

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 146百万円 (36.1%) 24年3月期第1四半期 229百万円 (398.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	8.16	—
24年3月期第1四半期	10.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	16,714	10,302	61.6	484.56
24年3月期	16,753	10,240	61.1	481.66

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 10,302百万円 24年3月期 10,240百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	4.00	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,200	4.4	520	32.6	560	30.2	340	24.2	15.99
通期	10,300	5.3	960	15.3	1,030	16.6	630	19.4	29.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 有
修正再表示 : 無

詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	21,300,000 株	24年3月期	21,300,000 株
期末自己株式数	25年3月期1Q	39,448 株	24年3月期	39,448 株
期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	21,260,552 株	24年3月期1Q	21,260,999 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想の前提条件その他の事項につきましては、添付資料の2～3ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループを取り巻く事業環境は、船用機器の需要は、足許の海運市況の低迷等を背景とする新造船の建造ペースの減速によりやや減少いたしました。産業機器は、製鉄機械等一部で需要増が見られました。また、半導体、情報通信関連分野の需要は世界経済減速の影響を受け弱含みで推移する一方、賃貸ビル業においても、都内オフィスビルの平均空室率が高止まりいたしております。

上述の如き環境の下、当第1四半期連結累計期間の売上高は24億9千3百万円（前年同期比7.9%減）、営業利益は2億2千7百万円（同42.0%減）、経常利益は3億円（同27.7%減）、四半期純利益は1億7千3百万円（同22.6%減）となりました。

事業分野別の概況は次のとおりであります。

機械関連事業

船用機器においては、足許の海運市況の低迷等を背景とする新造船の建造ペースの減速に伴ない、売上、受注ともやや減少いたしました。産業機器は製鉄機械が堅調で、売上、受注とも増加いたしました。

この結果、機械関連事業全体では、売上高は16億8百万円（前年同期比0.1%減）、営業利益は1億8千3百万円（同25.0%減）となりました。

資源関連事業

半導体封止材や液晶ガラスなどの原料であるハイシリカ（精製珪石粉等）は、世界経済減速の影響等で前年度第3四半期以降落ち込んだ需要は半導体関連に回復の兆しがあるものの全般には弱含みで推移いたしました。結晶質石灰石も、住宅関連資材向け需要は依然高水準であるものの震災復興関連需要が顕著であった前年同期との対比ではやや減少いたしました。

この結果、資源関連事業全体では、売上高は6億5千1百万円（前年同期比25.4%減）、営業損失は0百万円（前年同期は営業利益1億3百万円）となりました。

不動産関連事業

賃貸ビル市況が低迷する中、稼働率の低下等により、売上高は3千4百万円（前年同期比15.9%減）、営業利益は1千6百万円（同27.7%減）となりました。

その他

耐熱塗料の需要が、設備用、工業用共弱含みに推移したものの、ライナテックス（高純度天然ゴム）関連の出荷が取引先の定期修繕工事の受注等により増加したこと等から、売上高は1億9千8百万円（前年同期比9.0%増）、営業利益は2千8百万円（同30.4%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債、純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、167億1千4百万円となり、前連結会計年度末比3千9百万円減少いたしました。これは、現金及び預金や仕掛品が増加する一方、受取手形及び売掛金や商品及び製品の減少したこと等によるものであります。負債合計は64億1千2百万円となり、前連結会計年度末比1億1百万円減少いたしました。これは、流動負債のその他に含まれている未払金が増加する一方、未払法人税等の減少、有利子負債の減少等によるものであります。純資産合計は103億2百万円となり、前連結会計年度末比6千1百万円増加いたしました。これは、利益剰余金が増加したこと等によるものであります。この結果、自己資本比率は61.6%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期（第2四半期累計期間及び通期）の連結業績予想につきましては、資源関連事業のハイシリカ部門は年度後半にかけて電子部品関連の需要回復を見込むものの、機械関連事業の船用部門は、自動車運搬船関連、バルカー関連とも需要減速を予想せざるを得ないこと等を勘案し、平成24年5月11日に発表いたしました内容を変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,784,776	3,948,989
受取手形及び売掛金	2,692,723	2,492,382
商品及び製品	498,159	394,168
仕掛品	741,392	841,650
原材料及び貯蔵品	403,145	456,147
その他	549,706	553,929
貸倒引当金	493	513
流動資産合計	8,669,410	8,686,754
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,414,728	2,401,978
機械装置及び運搬具（純額）	1,277,368	1,245,179
土地	2,478,831	2,471,382
その他（純額）	88,773	128,682
有形固定資産合計	6,259,702	6,247,222
無形固定資産	22,335	21,504
投資その他の資産		
投資有価証券	1,234,716	1,156,517
その他	570,279	605,060
貸倒引当金	2,508	2,658
投資その他の資産合計	1,802,487	1,758,919
固定資産合計	8,084,525	8,027,646
資産合計	16,753,936	16,714,401

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	807,309	786,914
短期借入金	2,565,704	2,565,704
未払法人税等	249,296	90,867
賞与引当金	123,129	185,920
役員賞与引当金	23,100	28,875
受注損失引当金	44,738	21,333
環境安全対策引当金	1,244	-
資産除去債務	25,813	19,561
その他	922,784	1,123,507
流動負債合計	4,763,120	4,822,683
固定負債		
長期借入金	342,840	232,146
退職給付引当金	565,586	593,428
役員退職慰労引当金	137,376	74,140
環境安全対策引当金	62,326	62,326
資産除去債務	55,167	55,262
その他	587,130	572,395
固定負債合計	1,750,428	1,589,698
負債合計	6,513,549	6,412,381
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,100,000	1,100,000
資本剰余金	811,257	811,257
利益剰余金	8,189,206	8,277,661
自己株式	9,673	9,673
株主資本合計	10,090,790	10,179,244
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	140,147	86,149
為替換算調整勘定	9,450	36,626
その他の包括利益累計額合計	149,597	122,775
純資産合計	10,240,387	10,302,020
負債純資産合計	16,753,936	16,714,401

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第 1 四半期連結累計期間)

(単位 : 千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月30日)
売上高	2,707,224	2,493,126
売上原価	1,974,877	1,919,326
売上総利益	732,346	573,799
販売費及び一般管理費	339,776	346,227
営業利益	392,569	227,572
営業外収益		
受取利息	974	545
受取配当金	17,798	15,759
持分法による投資利益	20,642	2,956
保険解約返戻金	-	51,808
その他	13,720	19,162
営業外収益合計	53,136	90,232
営業外費用		
支払利息	9,438	7,631
休廃止鉱山管理費	10,841	6,185
その他	10,520	3,984
営業外費用合計	30,800	17,801
経常利益	414,906	300,003
特別利益		
固定資産売却益	-	100
特別利益合計	-	100
特別損失		
固定資産処分損	2,816	2,569
減損損失	28,745	7,384
特別損失合計	31,561	9,954
税金等調整前四半期純利益	383,344	290,149
法人税、住民税及び事業税	179,804	93,474
法人税等調整額	20,623	23,178
法人税等合計	159,180	116,653
少数株主損益調整前四半期純利益	224,164	173,496
四半期純利益	224,164	173,496

(四半期連結包括利益計算書)
(第 1 四半期連結累計期間)

(単位 : 千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	224,164	173,496
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,005	53,997
繰延ヘッジ損益	2	-
為替換算調整勘定	11,462	27,176
その他の包括利益合計	5,459	26,821
四半期包括利益	229,623	146,675
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	229,623	146,675
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	機械関連 事業	資源関連 事業	不動産関連 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,610,408	873,207	41,593	2,525,209	182,015	2,707,224	-	2,707,224
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	38	-	38	631	670	(670)	-
計	1,610,408	873,246	41,593	2,525,248	182,646	2,707,895	(670)	2,707,224
セグメント利益	245,368	103,105	22,881	371,355	21,876	393,231	(661)	392,569

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、耐熱塗料の製造・販売及びライナテックス(高純度天然ゴム)の仕入・加工・販売等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去276千円、全社費用 938千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	機械関連 事業	資源関連 事業	不動産関連 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,608,370	651,329	34,962	2,294,662	198,464	2,493,126	-	2,493,126
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	106	-	106	75	181	(181)	-
計	1,608,370	651,435	34,962	2,294,768	198,539	2,493,307	(181)	2,493,126
セグメント利益又は損 失()	183,976	511	16,545	200,010	28,521	228,531	(959)	227,572

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、耐熱塗料の製造・販売及びライナテックス(高純度天然ゴム)の仕入・加工・販売等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失()の調整額は、セグメント間取引消去208千円、全社費用 1,167千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。